

令和2年度 盛岡市子ども未来基金助成事業活動報告書

事業名	発達支援を要する子どもの早期支援のための巡回訪問支援事業																														
事業者名	特定非営利活動法人 もりおかユースポート																														
事業の目的 (事業を実施しようと思ったきっかけなど)	発達支援を要する子どもたちの対応について早期からの支援が求められるなか、保育園・幼稚園・認定子ども園ではそれらの子どもへの対応に苦慮し、専門スタッフによる助言指導が求められている。 そうしたニーズに対応して、専門家による巡回訪問支援を実施することによって、発達支援を要する子どもの課題を早期に発見し、担当の保育士等に助言指導を行うことで子どもの適切な発達を促すことにつながる。(注) 【事業の目的】 (1) 訪問支援のニーズを有する園への巡回訪問支援を実施し、保育園・幼稚園・認定子ども園における発達支援の充実に資すること (2) 巡回訪問支援スタッフ研修会、実践報告会等の研修事業を実施し、訪問支援スタッフのスキルの向上と育成、及び地域における訪問支援事業の充実に資すること (注) 現在、盛岡市における関連する施策として「発達支援巡回相談事業」(公立保育園対象)、「保育所等訪問支援事業」(障害福祉サービス事業)が行われている。そこでの対象は認定された子どもに限定されており、障がい認定を受けている子のみならず「発達面・行動面で気になる子」を含めた全ての子どもへの訪問支援をという現場のニーズに十分対応できているとは言えない。本事業では、発達支援を要する子ども全てを対象として実施する。																														
事業の実績 (日時・場所、参加者、内容、参加者の様子など)	1. 巡回訪問支援事業 (内容) 盛岡市内の私立の保育園、幼稚園、認定子ども園に対し定期的に巡回訪問し、発達支援を要する子どもの行動観察、及び保育士等との支援会議を通して発達支援に係る助言指導を行う。 訪問支援員: 専門スタッフ2人一組で訪問 対象園: 6園、いずれも昨年度からの継続 (実施状況) <table> <tr> <th>実施園</th><th>支援対象児数</th><th>年間実施予定回数</th><th>11月18日時点での実施状況</th></tr> <tr> <td>A認定子ども園</td><td>15名</td><td>4回</td><td>3回(6/30, 9/1, 11/10)</td></tr> <tr> <td>B幼稚園</td><td>21名</td><td>4回</td><td>2回(7/7, 9/8)</td></tr> <tr> <td>C幼稚園</td><td>15名</td><td>3回</td><td>1回(10/15)</td></tr> <tr> <td>D幼稚園</td><td>4名</td><td>3回</td><td>1回(9/25)</td></tr> <tr> <td>E保育園</td><td>8名</td><td>4回</td><td>2回(7/14, 9/29)</td></tr> <tr> <td>F保育園</td><td>7名</td><td>3回</td><td>2回(8/25, 10/23)</td></tr> </table> ※「支援対象児数」は、支援会議等において当該園より報告された人数を示す。 ■午前中は行動観察、午後に保育士等との支援会議を実施し、対象児一人ひとりについての検討を行っている。これまでのところ、支援会議等での反応からみて園側・保育士等から概ね好評を得ていると実感している。			実施園	支援対象児数	年間実施予定回数	11月18日時点での実施状況	A認定子ども園	15名	4回	3回(6/30, 9/1, 11/10)	B幼稚園	21名	4回	2回(7/7, 9/8)	C幼稚園	15名	3回	1回(10/15)	D幼稚園	4名	3回	1回(9/25)	E保育園	8名	4回	2回(7/14, 9/29)	F保育園	7名	3回	2回(8/25, 10/23)
実施園	支援対象児数	年間実施予定回数	11月18日時点での実施状況																												
A認定子ども園	15名	4回	3回(6/30, 9/1, 11/10)																												
B幼稚園	21名	4回	2回(7/7, 9/8)																												
C幼稚園	15名	3回	1回(10/15)																												
D幼稚園	4名	3回	1回(9/25)																												
E保育園	8名	4回	2回(7/14, 9/29)																												
F保育園	7名	3回	2回(8/25, 10/23)																												

2. 研修事業

(1) 巡回訪問支援スタッフ研修会の実施

(内容) 巡回訪問支援員のスキルの向上、育成を図ることを目的として、巡回訪問支援のあり方や進め方等についての研修会を実施

(参加対象) 巡回訪問支援に携わっている方、及び今後携わる見通しのある方

(実施状況) ※時間は、土曜日午後13時30分～15時

日時	内容	講師、話題提供者	参加者
8月1日	①訪問支援において感じていることや課題等 ②資料提供：福岡寿氏講演「大人になったこの子のために、今出来ること」(2019.11)の紹介	自由討論 加藤義男	10名
9月5日	①巡回支援の現状と課題—幼稚園現場として— ②資料提供「保育臨床における連携のあり方等」	加藤裕美 加藤義男	11名
10月3日	①講座「自閉スペクトラム症幼児をまわりの子はどう見ているか」 ②ケーススタディ(その1)	滝吉美知香 加藤義男 & 古内友子	12名
11月7日	①ケーススタディ(その2) ②ケーススタディ(その3)	澤瀬文子 小玉敏夫	9名

■巡回支援スタッフ研修会アンケート結果(R2.11.7実施)

回答者：8名

Q1. 本研修会に参加しての感想

- ・「参加してよかった」：7名、
- ・「どちらともいえない」：0名、
- ・「よくなかった」：0名、
- ・「未記入」：1名

自由記述(順不同)

(表記は一部修正)

- ①長く携わっている方々との話し合いはとても貴重。カンファランス、フリートークも良かった。
- ②巡回スタッフにも年代の違いがあり、親支援の考え方、大切に継承したいことが聞け、情報交換となることで学びが深まった。
- ③現場での話を夫々の立場から提供いただき、問題の共有や対応策について話し合えたことが良かった。
- ④他の園の情報が得られた。
- ⑤巡回支援の難しさを実際に行っている方々の話を聞き、とても勉強になった。盛岡市の巡回支援や発達支援の充実化が進んでいけば良いと思った。
- ⑥毎回、興味深い話を聞くことができた。
- ⑦多方面のことを学ぶことができた。仲間と会えたことも収穫だった。

	Q2. 取り上げた内容・テーマについて (1) 参考になった、良かったと思われる内容・テーマについて ・模擬カンファランス、ケーススタディ、小玉先の講話 ・ケース研で様々な意見が聞けて良かった。滝吉先生の研究、調査方法等参考になった。 ・ケース研は全員での意見交換が自分自身の研究になった。 ・ケーススタディがとても学びになった。 ・ケーススタディ、幼稚園現場の実際の話聞いたこと ・滝吉先生の研究、幼稚園での取組み、ケーススタディ等バラエティ豊かな内容でどれも勉強になった。 - 先生方のそれぞれの視点での発言も刺激になった。 ・第2回加藤の話は現場の生の声で身につまされた。滝吉先生の研究はとても興味深かった。 - ケース研は今後の園訪問に生かしていくポイントがたくさんあった。 (2) もっと取り上げて欲しい内容・テーマについて ・模擬カンファランス、ケーススタディ ・保育園巡回のやり方、受ける側の思い、現在の子育てについて ・事例を回していくことで、継続で ・保育士や園を通して保護者とどうつながるかについて ・”定型発達児”の考え方 ・巡回支援の充実を図るための取組み内容 ・保護者支援の具体的方法について考える機会があると良い。 ・親支援のありかた、各園の情報（こんな園、こんな工夫がある等）
その他 （課題、今後の 予定など）	1. 巡回訪問支援は、年間実施計画に則って令和3年2月まで実施する予定 2. 研修事業で計画していた「実践報告会」は、多人数参加を見込んでいるため、コロナの状況を考慮して今年度中の開催は難しいと考えている。